

BACH COLLEGIUM JAPAN

バッハ・コレギウム・ジャパン

ヘンデル:オラトリオ「メサイア」

MESSIAH

Georg Friedrich Händel

お問合せ/お申込み

松本市音楽文化ホール
TEL.0263-47-2004

〒390-0851 長野県松本市島内4351
www.harmonyhall.jp

【プレイガイド】

Confetti [カンフェティ]

https://www.confetti-web.com/

EVENT-NAGANO [イベントナガノ]

https://www.event-nagano.net/

指揮/鈴木雅明

合唱&管弦楽/バッハ・コレギウム・ジャパン

ソプラノ/ハナ・ブラシコヴァ

アルト/アレクサンダー・チャンス

テノール/鈴木 准

バス/大西 宇宙

*やむを得ぬ事情により、出演者が変更になる場合があります。予めご了承ください。

2022

12.23 **金**

開演■18:30 [開場■17:30]

松本市音楽文化ホール
(ザ・ハーモニーホール)

全席指定 ●一般 / 9,000円
●ハーモニーメイト / 7,000円
●U-25 / 3,000円

※ハーモニーメイト割引チケットは、ザ・ハーモニーホールのみでのお取扱となります。
※未就学児童の入場はご遠慮ください。

【発売開始】

●メイト先行 / 8月6日(土) ①窓口10:00 ②電話14:00
●一般発売 / 8月20日(土) 10:00

★託児サービス(有料・事前申込)があります。お問い合わせはホールまで。

主催■松本市音楽文化ホール 共催■市民タイムス/ハーモニーメイト

後援■松本市/松本市教育委員会/信濃毎日新聞社/MGプレス/FMまつもと/あづみ野エフエム
松本商工会議所/公益財団法人八十二文化財団/一般社団法人長野音協/中信合唱連盟

本公演は、出演者と客席の距離を確保した上で、席の間隔を開けず通常どおりの配席で販売いたします。ただし、今後の新型コロナウイルスの感染状況によっては変更となる場合がございますのであらかじめご了承ください。当館での新型コロナウイルス感染症への対応についてはホール公式サイトをご確認ください。



鈴木 雅明 (指揮) Masaaki Suzuki, conductor

1990年“バッハ・コレギウム・ジャパン (BCJ)”を創設以来、バッハ演奏の第一人者として名声を博す。グループを率いて欧米の主要なホール、音楽祭に度々登場しており、雄弁かつ透明なサウンド、本質に迫る演奏アプローチで、極めて高い評価を積み重ねている。近年はモダン・オーケストラとも活発に共演し、多彩なレパートリーを披露。2001年ドイツ連邦共和国功労勲章功労十字小綬章、平成23年紫綬褒章など受賞。12年バッハの演奏に貢献した世界的音楽家に贈られる「バッハ・メダル」、ロンドン王立音楽院・バッハ賞を受賞。13年度第45回サントリー音楽賞をBCJと共に受賞。15年ドイツ・マインツ大学よりグーテンベルク教育賞を受賞。イェール大学アーティスト・イン・レジデンス、シンガポール大学ヨン・シウ・トウ音楽院客員教授、神戸松蔭女子学院大学客員教授、東京藝術大学名誉教授、オランダ改革派神学大学名誉博士。

バッハ・コレギウム・ジャパン (合唱・管弦楽) Bach Collegium Japan, chorus & orchestra

鈴木雅明が世界の第一線で活躍するオリジナル楽器のスペシャリストを擁して結成したオーケストラと合唱団。バッハの宗教作品を中心としたバロック音楽の理想的上演を目指し、日本国内のみならずライブツィヒ・バッハ音楽祭、BBCプロムス、カーネギーホール、コンサートヘボウ等、活発な演奏活動を展開。2013年度第45回サントリー音楽賞を鈴木雅明と共に受賞。「バッハ：教会カンタータ全曲シリーズ」が2014年“ヨーロッパのグラミー賞”と称されるエコー・クラシック賞エディトリアル・アチーブメント・オブ・ザ・イヤー部門を受賞。モーツァルト《ミサ曲ハ短調》(2017年)、J.S. バッハ《マタイ受難曲》(2020年)が権威ある英国の音楽賞グラモフォン賞を受賞。20年秋上演の鈴木優人指揮・ヘンデル《リナルド》公演が21年第19回佐川吉男音楽賞を受賞。



ハナ・ブラシコヴァ (ソプラノ) Hana Blažiková, Soprano

プラハ生まれ。ジリ・コトーに学び2002年にプラハ音楽院を卒業。ポピー・ホールデン、ペーター・コーイ、モニカ・マウフ、ハワード・クルックに師事。バロック、ルネサンス、中世音楽を専門とし、その声は「身震いするような水晶の透明さ」「輝かしくもニュアンス溢れる響き」(インターナショナル・レコーズ)と評される。BCJ、コレギウム・ヴォカール・グント、セッテ・ヴォーチ、グリ・アンジェリ・ジュネーヴ、ラ・フェニーチェ、ターフェルムジークなど国際的なアンサンブルと共演するほか、プラハの春、ユトレヒト音楽祭、レゾナンツェン・ウィーン等の国際フェスティバルに出演。20年3月BCJヨーロッパツアー《ヨハネ受難曲》および同タイトル新録音に出演、好評を博した。ゴシック・ハープも得意としている。



アレクサンダー・チャンス (アルト) Alexander Chance, Alto

1992年ロンドン生まれ。オックスフォード大学ニューカレッジに学ぶ。在学中よりサンフランシスコ・グレース大聖堂での《マタイ受難曲》公演に出演するなど、すでにソリストとして国内外で活躍の場を広げる。オックスフォード・ニュー・カレッジ合唱団のメンバーとしてレコーディングにも多数参加、タリス・スコラーズ、ヴォクス・ルミニス、ジェズアルド・シックスなどのグループで、ルネサンス作品にも熱心に取り組んでいる。2019/2020シーズンにはフライブルク・バロック・オーケストラとの《マタイ受難曲》ツアー及びバッハのカンタータの録音、エストニア・ヴォーチェス・ムジカールとのヘンデル《メサイア》などへの出演。これからの活躍に大きな期待が寄せられている。



鈴木 准 (テノール) Jun Suzuki, Tenor

東京藝術大学大学院にて音楽博士号取得。モーツァルト《魔笛》タミーノは、新国立劇場、日生劇場、兵庫県立芸術文化センター、二期会等数々のプロダクションに出演する当たり役。2021年のバッハ・コレギウム・ジャパン《オリーブ山のキリスト》は記憶に新しく、同団体の国内外の公演・録音に参加。J.S. バッハ《マタイ受難曲》《ヨハネ受難曲》、モーツァルト《レクイエム》、ハイドン《天地創造》《四季》、ロッシニ《スターバト・マリエル》、オルフ《カルミナ・ブラーナ》、ブリテン《セレナード》等出演。ニューヨーク・オラトリオ協会の初来日公演でヘンデル《メサイア》ソリストをつとめた。作曲家・松本隆氏から厚い信頼を寄せられ、氏の現代語訳によるCD、シュベルト《冬の旅》《白鳥の歌》をリリース。桐朋学園大学准教授。東京藝術大学講師。二期会会員。



大西 宇宙 (バス) Takaaki Onishi, Bass

武蔵野音楽大学及び大学院、ジュリアード音楽院卒業。シカゴ・リリック歌劇場にて研鑽。セイジ・オザワ 松本フェスティバルでルイーゼ指揮《エフゲニー・オネーギン》にて日本オペラデビュー。ヤルヴィ指揮NHK交響楽団《フィデルオ》、プレトニョフ指揮ロシア・ナショナル管弦楽団《イオラント》、鈴木優人指揮BCJ《リナルド》、沼尻竜典指揮びわ湖ホール《ローエン格林》、デスピノーザ指揮新国立劇場《愛の妙薬》、ノースカロライナ歌劇場/原田慶太楼指揮《道化師》、キム・ウンスン指揮ヒューストン・グランド・オペラ《トゥーランドット》等出演。オーケストラ作品のレパートリーも広く、カーネギーホールにてシベリウス《クレルヴォ》、《ドイツ・レクイエム》に出演。2021年BCJとのヘンデル《メサイア》でも好評を博し、二度目の出演が決定した。五島記念文化賞 オペラ新人賞、日本製鉄音楽賞フレッシュアーティスト賞を受賞。

ザ・ハーモニーホール 友の会

「ハーモニーメイト」募集のご案内

会員になると

ご一緒にませんか? 喜びと出会いをわかちあうひととき

1. 情報誌「ハーモニー」をお手元に

音楽記事やザ・ハーモニーホールでの催しが満載の情報誌「ハーモニー」を年6回お届けいたします。

2. 割引のある催しでお得な気分

ホールが主催する演奏会の入場料の割引が受けられます。【お申し込み・お問い合わせ】

3. メイト主催事業への参加も

全国有名ホールバスツアー等へ参加できます。

ハーモニーメイト事務局 Tel.0263-47-2004/Fax.0263-47-2383

〒390-0851

長野県松本市島内4351 ザ・ハーモニーホール内

会員の種類と会費は

- 個人会員：年会費 2,000円 ※ご本人様のみ登録できます。
- 家族会員：年会費 3,000円 ※同一世帯の4名まで登録できます。
- 団体会員：年会費 10,000円 ※10名まで登録可能。職場やサークル、音楽団体等でご入会ください。
- 賛助会員：年会費 50,000円 ※当地域における音楽文化向上のため、この「ハーモニーメイト」に賛助ご協力いただける法人、団体、個人。(情報誌「ハーモニー」へ、年2回広告の無料掲載ができます。)

Harmony Mate

